山元町社協広報紙&情報紙 やまもとのふくし

Window ウィンドウ 福祉のまどぐち

第37号

主な記事

- 生活介護事業について
- 福祉体験（キャップハンディ体験）について
- 令和５年度事業計画・予算の概要　　など

令和４年８月より、生活介護事業をスタートしました。生活介護では、ご本人に合わせて対応し、充実した時間を過ごすお手伝いをします。
（詳しくは、２ページをご覧ください。）

この広報紙には、SPコードが付いています。視聴覚障害者の方もスピーチオで音声確認ができます。

この広報紙は、皆様の会費と共同募金の配分により作成致しました。

社会福祉法人　**山元町社会福祉協議会**　山元町ボランティアセンター（協議会内）
山元町浅生原字日向12番地1　TEL 0223-37-2785　FAX 0223-35-6068

○訪問介護事業所　山元町真庭字名生東119番地1
TEL/FAX 0223-37-5123

○山元町共同作業所　山元町真庭字名生東75番地7
TEL 0223-37-0205　FAX 0223-37-0203

4月1日より名称が変わり、障害者等相談支援拠点としての役割を担います。

○山元町基幹相談支援センターやすらぎ（共同作業所内）
TEL/FAX 0223-37-5457

社会福祉法人　山元町社会福祉協議会

山元町共同作業所　生活介護

定員６名

愛称

ちきゅうむら ほっと地球村

生活介護事業について

通所により、障害をお持ちの方の自立支援を行います。ご本人に合わせて対応し、軽体操・創作活動の他、希望に応じて入浴・排泄及び食事の介助を行います。

サービス提供時間

９：００～１６：００（月曜～金曜日）　定休日（土・日・祝日）

活動の様子

「ほっと地球村」では、ボランティアの方と一緒に将棋やカラオケをしたり、作品を製作したりしています。

かわいい作品の出来上がり♡

男子会
会話が弾んでいます。

次は何を歌おうかな？

○山元町共同作業所（生活介護）の連絡先
住所：〒989-2112　宮城県亘理郡山元町真庭字名生東 119-1
電話：0223-37-0205　（山元町共同作業所　担当：青柳）

施設見学・ご利用相談・随時実施中　お気軽にお越しください

山下第二小学校３年生19名が体験しました！

○福祉体験（キャップハンディ体験）って？？↘

山元町社会福祉協議会では、小・中学校等で福祉体験（キャップハンディ体験）学習を行っています。福祉体験学習は、協力者（講師）による講話や、交流・体験をとおして、障害や高齢に伴う心身の変化や、その生活を知り、思いを育む中で、障害者や高齢者をはじめとする地域に暮らす人々の日常生活課題に、①目を向け、②考え、やがては、③その解決に向けて動くためのきっかけ（土壌）づくりをねらいとして実施するものです。

様々な活動を通して相手のことをよく知り、自分のことも知るという「人が共に生きる」学習とも言えます。山元町社会福祉協議会は、福祉体験学習の実践を通して、誰もが暮らしやすいまちづくりを目指しています。

・令和５年２月６日（月）山下第二小学校 第３学年

高齢者疑似体験、車いす体験、白杖体験を通して、子供達から体験後の感想を聞くことが出来ました。

「新聞を見ることが難しく、重りをつけて、腰も曲がって大変でした。」（高齢者疑似体験）

「お年寄りや障がいのある方が、１人で段差を超えることが大変だと分かった。」（車いす体験）

「目が見えないと、階段の上り下りも白杖だけでは場所が分からなくて怖かった。（白杖体験）」

その他、「困っている人に優しく接していきたい、助けたい。」、「これからも福祉を学んでいきたい。」等の嬉しい感想もありました。

ゴーグルや重り等の疑似セットを
装着していざ体験!!
杖を使用しての歩行や手袋・ゴーグルを
つけての新聞読む体験をしました。

終了後に、体験した子供達から寄せ書きをいただきました。

1つ1つ大切に読ませていただきます。ありがとうございました！

令和五年度事業計画

【基本方針】

近年の地域福祉を取り巻く環境は、少子高齢化の急速な進展に伴い、家族間や地域における支え合いの機能が脆弱化し、更にはコロナウイルス感染症などの影響もあり、生活困窮や社会的孤立など地域における課題は、これまで以上に複雑化・多様化しているため、既存の社会保障や福祉政策では対応が困難な状況にあります。

本会では、これらの社会動向・地域状況を踏まえ「山元町地域福祉活動計画（第二次）」（令和二年度～令和六年度）を策定し、取り組むべき方向性を示していますが、その実現を図るため、次の重点目標を定め、関係機関と連携しながら全力で各種事業に取り組んでまいります。

【重点目標】

◎住民の「支え合い」「助け合い」活動の推進と支援
◎ボランティアの育成と活動支援
◎高齢者・障害者福祉事業の着実な経営
◎コンプライアンス（法令遵守）による法人の運営と信頼の確保

1. 法人運営事業

（1）法人運営事業
（2）相談窓口
（3）企画運営・広報啓発
（4）地域福祉活動計画

2. 地域福祉推進事業

（1）地域支援ネットワーク事業
（2）ボランティア育成活動事業
（3）生活支援体制整備事業
（4）地域互助活動支援事業
（5）訪問型生活支援サービス事業
（6）日常生活自立支援事業

3. 共同募金配分金事業

（1）共同募金配分金事業
（2）赤い羽根募金活動の推進

4. 資金貸付事業

（1）生活福祉資金貸付事業
（2）生活安定資金貸付事業

5. 居宅介護等事業

（1）介護保険事業
（2）障害福祉サービス事業
（3）住民参加型ボランティアサービスの推進

山元町社協
地域福祉応援キャラクター
「しゃっきょん」

6. 山元町基幹相談支援センター やすらぎ運営事業（新）

４月から名称が変わり、障害者等相談支援拠点としての役割を担います。

（1）基幹相談支援事業
・総合的・専門的な相談支援
・地域移行支援・地域定着支援
・権利擁護・虐待防止のための取組
・地域の相談支援体制の強化
・山元町障害者地域協議会の運営協力
（2）地域生活支援拠点等整備事業
（3）山元町障害者地域協議会の運営協力
（4）地域生活支援拠点等整備事業
・計画相談支援
・障害児相談支援
（5）当事者・保護者団体との連携

7. 山元町共同作業所運営管理事業

（1）就労継続支援B型事業の推進
（2）個別支援の充実・強化
（3）他機関との連携
（4）地域交流
（5）生活介護事業
・日常生活を送るうえで必要な支援・援助
・創作的活動や生産活動の機会を提供

8. 学校給食搬送業務事業

・山元中学校から坂元小学校、山下第一小学校及び山下第二小学校へ給食搬送

令和五年度　収支予算

単位：円

収　入	
会費収入	5,130,000
寄附金収入	1,000
経常経費補助金収入	30,512,000
受託金収入	12,880,000
貸付事業収入	30,000
介護保険事業収入	19,625,000
就労支援事業収入	7,970,000
障害福祉サービス等事業収入	59,221,000
その他の収入	175,000
積立資産取崩収入	7,792,000
その他の活動による収入	480,000
収入計	143,816,000

支　出	
事業費支出	9,908,000
事務費支出	8,722,000
人件費支出	107,675,000
就労支援事業支出	7,970,000
貸付事業支出	30,000
共同募金配分金事業費支出	450,000
助成金支出	4,184,000
負担金支出	24,000
積立資産支出	645,000
その他の活動による支出	4,208,000
支出計	143,816,000

令和４年度「社協会費」のご協力ありがとうございました

一般会費		賛助会費		特別会費		総　額
件数	金額	件数	金額	件数	金額	
3,911	4,693,200 円	20	60,000 円	8	80,000 円	4,833,200 円

令和５年３月31日現在

賛助会員

一般社団法人さんらいず様
山元いちご農園
やまかみ美容室様
れいずホーム様
青田正一様
荒井利男様
伊藤正平様
伊藤篤子様
大條修也様
北島すぢ子様
小泉仁様
齋藤博智様
佐藤勝彦様
佐藤久四郎様
佐藤俊剛様
高橋賢子様
羽田一様
樋口太一様
古井勝之様
渡邊貞子様
渡邊隆弘様

特別会員

阿部正明様
伊藤長栄様
齋藤博雄様
鈴木敬一様
高橋建夫様
藤本淑郎様
堀川幸喜様
山崎壽捷様

令和４年度も山元町社会福祉協議会の事業運営につきましては、ご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。社協会費は地域福祉事業を推進していく上で貴重な財源です。福祉のまちづくりに貢献していきたいと考えておりますので、これからも当協議会への入会及び会費納入のご協力をお願いいたします。

令和４年度　赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございました。

2,080,855 円

赤い羽根共同募金活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。共同募金の助成は、高齢者サロンの運営・ボランティア活動の費用・就労支援作業所の車の整備・社会福祉施設の改修まで、さまざまな民間社会福祉活動を支援しています。

あたたかい善意　ありがとうございます。

「山元町の福祉に役立ててください。」と次の方々からご寄附をいただいております。
（令和５年１月１日～令和５年３月31日）

寄附金

○みやぎ亘理農業協同組合様	20,621 円
○山元町文化協会様 （第24回文化推進事業 山元町音楽祭）	12,531 円
○清野　憲一様	50,000 円
○匿名様	25,000 円
○匿名様（２回）	100,000 円

物品寄付

○匿名様	肌着等12点

☆有償ボランティア（送迎スタッフ）の募集

山元町共同作業所に通う利用者さんを送迎していただくボランティアさんを募集しています。

応募資格： 山元町に居住され普通運転免許を所持している方。
利用者さんに寄り添い、障害等に対し理解のある方。

活動内容： 利用者さんのご自宅から山元町共同作業所までの送迎。
（車は、５～８人乗り乗用車となります。）
（現時点での送迎範囲は、町内、最遠で亘理町逢隈付近まで）

活動時間： 午前 8：30 ～ 10：00
午後 15：00 ～ 16：30

・月～金（但し、土日祝日は休み）、約３時間
・都合の良い曜日で活動できます。
（道路状況や人数等により、時間が多少前後する場合がございます。）

詳しくは、下記までご連絡ください。
○山元町共同作業所
電話：0223-37-0205
（担当：青柳、玉手、横山）

◎ コロナ特例貸付の返済にお困りの方へ

✓例えば、次のような事情で緊急小口資金等の返済にお困りではありませんか？

・仕事がみつからない
・公共料金を滞納している
・災害にあってしまった
・ＤＶ（家庭内暴力）から逃げている
・収入が少なく生活が苦しい
・収入が減ってしまった
・病気で働けない
・多重債務がある

（出典：厚生労働省）

返済時期を遅らせたり（猶予（ゆうよ））、毎月の返済額を減らすことができる場合があります。
まずは、下記のお問合せ先へお気軽にご相談ください。

まずは、お電話ください。

＊お問合せ先（連絡先）
・山元町社会福祉協議会
TEL：0223-37-2785　（担当：萱場・西）

多重債務者相談窓口のご案内

～ 返しきれない借金のことでお悩みではありませんか？ ～

東北財務局では、個人や事業者の方々の借金に関する相談に応じています。専門相談員が電話または面談にて、相談者のお悩みを丁寧にお聞きし、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家に引継ぎを行っています。

☆相談無料・秘密厳守
東北財務局は、金融庁からの権限の一部委任を受けた国の行政機関です。安心してご相談ください。

《問い合わせ先》

（出典：財務省 東北財務局）

○東北財務局 金融監督第三課
住所：仙台市青葉区本町 3-3-1
仙台合同庁舎 B 棟 5 階
・JR 仙台駅から徒歩約 20 分
・市営地下鉄南北線「勾当台公園（N08）」駅（北２番出口）から徒歩約４分
・「県庁市役所前」バス停下車、徒歩約４分
電話：022-266-5703（直通）

山元町社協広報紙＆情報紙やまもとのふくし
「Window（ウインドウ　福祉のまどぐち）」
●発行日／二〇二三年　四月十九日　第三十七号
●発　行／社会福祉法人　山元町社会福祉協議会　企画広報部会
山元町浅生原字日向十二番地一　TEL　〇二二三―三七―二七八五／FAX　〇二二三―三五―六〇六八
●制　作／社会福祉法人　共生福祉会　萩の郷福祉工場